

令和元年度（平成31年度）地域振興基金を活用した区民活動助成制度の審査結果について

(1)目的

品川区地域振興基金を活用し、区内で公益活動に取り組んでいる区民活動団体を対象に、地域の課題や社会的課題の解決に向けた事業に資金助成を行い、多様な公益活動の活性化を目指すとともに、活動団体の育成を図る。

(2)事業概要

区内で公益活動に取り組んでいる区民活動団体が、4月1日から翌年2月28日までに実施する事業に対し、資金助成を行う。

(3)申請

①スケジュール

説明会	平成31年4月10日（水）
事前相談	平成31年4月15日（月）～4月22日（月）
申請書類提出	事前相談終了後～4月26日（金）
第1次審査会（書類審査）	令和元年6月7日（金）
第2次審査会（面接審査）	令和元年6月24日（月）

②申請できる団体

- (i)品川区において公益活動を目的として活動している団体（町会・自治会、NPO法人、ボランティア団体等）であること。
 - (ii)スタートアップ助成については、団体設立からおおむね5年以内であること。
 - (iii)区民活動情報サイト（しながわすまいるネット）に登録している団体であること。
 - (iv)品川区に主たる事務所または活動拠点を有すること。
 - (v)3人以上で構成されていること。
 - (vi)団体の運営に関する規則（定款、規約、会則等）が定められており、なおかつ、会計処理が適正に行われており、内容を提示できること。
 - (vii)団体構成員相互の利益を図ることを目的とする団体（趣味サークル等）ではないこと。
- 他

③対象となる事業

- (i)品川区の地域課題や社会的課題解決のために取り組んでいる事業であること。
 - (ii)品川区の地域づくりを目的とした事業であること。
 - (iii)品川区民の福祉等の向上に寄与する事業であること。
 - (iv)同一事業について、他の制度による助成を受けていないこと。
 - (v)同一事業について、平成28年度以前に本制度による助成を受けていないこと。
- 他

(4)審査方法

「地域振興基金活用推進会議」（審査会）による書類審査、面接審査を経て決定。

- ①審査委員：7名（学識経験委員1名、有識者委員2名、公募委員2名、区職員2名）
- ②審査基準：申請事業の内容、金額について次の基準で審査を行う。
 - (i)事業の目的が明確であるか、具体的に示されているか

- (ii) 地域ニーズや地域課題、社会的課題を具体的に把握し示されているか
- (iii) 多くの区民にとって有益な、公益性のある事業目的となっているか
- (iv) 事業の内容が具体的で、目的と整合したものになっているか
- (v) 実施体制や責任体制が明確であり、実施内容と組織体制が整合しており、継続的な事業実施が期待できるか
- (vi) スケジュールが具体的で、実施可能な計画になっているか
- (vii) 事業目的に合致し、成果が具体的に(数値、指標、状態など)示されているか
- (viii) 事業を遂行することにより、団体の自立・成長・能力向上が期待できるか
- (ix) 実現可能性の高い予算で、収支のバランスがとれ、費用の使途は事業目的に対し妥当か
- (x) 積算根拠が具体的かつ妥当に記載されているか

(5)助成金額について

①助成の種類

- (i) スタートアップ助成 (品川区区内において活動の立ち上げを支援する)
助成対象額の4分の3以内で上限30万円
- (ii) チャレンジ助成 (品川区区内において活動の継続・発展を支援する)
助成対象額の3分の2以内で上限50万円

②対象経費 謝礼、消耗品費、印刷費、使用料、人件費等

(6)予算 5,000千円

(7)審査結果

申請：15事業

①選定事業12事業 (スタートアップ助成4事業、チャレンジ助成8事業)

	事業名	申請団体	助成額 (総事業費)
1	【スタートアップ助成 1年目】 みんなでつくる親子ひろば「そとぼ～よ!」@文庫の森	(特非)そとぼーよ (代表理事：本道 良子)	138,000円 (448,670円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]			
① 自然と関わる外遊びを通して、子どもの自己肯定感を育み、「子どもの遊び、学び、育ち」の意味や大切さを広く伝えていく。			
② 文庫の森で月2回金曜日に乳幼児親子対象の屋外型親子広場を開催する。			
③ 外遊びを乳幼児期から体験する活動を通じて、人が自分らしく豊かに成長できるまちづくり、社会形成に寄与する。			
2	【チャレンジ助成 1年目】 美容ボランティア人材養成事業	(特非)プラチナ美容塾 (理事長：伊藤 文子)	155,000円 (265,040円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]			
① 美容ボランティア講座、その後のボランティア体験を経て、地域ボランティア活動の活発化に寄与する。			
② 高齢者を中心に、美容講座やボランティア講座を開催し、技術を習得した後、実際に高齢者施設で美容ボランティア体験をする。			
③ 講座受講者に対し、自分が必要とされていることへの気づきを促し、生きがいを感じてもらう機会となる。また、地域へのボランティア活動へとつなげることで、地域共生社会へ寄与できる。			

3	【チャレンジ助成 1年目】 楽しいiPadライフを始めよう！～重 度心身障害の方も一緒に～	(特非)ICT救助隊 (理事長：今井 啓二)	244,000円 (485,806円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 障害を持つ人の生活の質の向上のために、ICTを活用した、難病患者や重度障害者のコミュニケーション支援を行う。 ② コミュニケーション支援ができる家族や支援者に対して、iPadやICT機器の機能や使い方を学ぶ講習会を実施する。 ③ 障害者のコミュニケーション支援の必要性を周知できる機会を持つことで、今後さらに相談へとつなげていける。また参加者同士のつながりが持て、支援者の輪が広がる。			
4	【スタートアップ助成 2年目】 第四回『健康講話』	品の輪～品川区リハビリテ ーションネットワーク～ (代表：伊藤 重忠)	42,000円 (57,220円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 医療、保健、福祉、リハビリテーションについての講話を通して、健康長寿の知識を伝達していく。 ② 一般区民向けに、リハビリテーション専門職として提供できる「自立していく為に必要な健康についての知識・実践方法」を講演する。 ③ 参加者は健康長寿についての知識を有することができる。さらに、参加者には講話の内容を地域に伝達してもらう工夫をし、地域での講話活動につなげる。			
5	【チャレンジ助成 2年目】 第2弾！「生活に役立つスマホ活用 術」講座～高齢者・視覚障がい者の 快適生活を目指して～	生活工房ひとくふう (会長：山本 栄子)	10,600円 (181,966円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 身近なテクノロジーを活用することで、高齢者、障害のある人の生活の質を向上させる。 ② 高齢者、障害のある人に対して、講演と機器操作デモを行うことで、日ごろ活用する情報機器が生活・学習・趣味の広がりや社会参加につながることを伝える。 ③ 高齢者や障害のある人の日常生活の向上と、社会参加の促進を図ることができる。			
6	【チャレンジ助成 2年目】 生き生きシニアサロン	(特非)八潮ハーモニー (理事長：鈴木 旭)	191,000円 (460,310円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 高齢者の健康寿命を延ばすために、社会参加の機会を提供する。 ② 高齢者を対象として、毎月1回区内各施設でシニアサロンを開催する。講話は毎月テーマを設定し、自団体や協働団体、もしくは外部の専門家が担当する。 ③ 高齢者の行動範囲が広げ健康寿命延伸に寄与する。また地域事業への関心を高めることができる。			
7	【スタートアップ助成 2年目】 親子で落語コミュニケーション	(特非)品川こども劇場 (理事長：巻島 淳子)	243,000円 (389,334円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 落語を通して、考え方や想像力など、子どもの成長に必要な力を育てる。 ② 品川区内の親子や地域の方を対象に、年2回の落語会や関連する人形劇・落語発表会を実施し、身近な落語を提供する。 ③ 落語を通して、子どものコミュニケーション力を高める。また、親子や地域、異年齢における子どもの交流を図ることができる。			

8	【チャレンジ助成 2年目】 西大井多世代交流プロジェクト	けめカフェ (代表：板井 佑介)	100,000 円 (205,250 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 地域包括ケアの構築に資する世代間の理解促進、コミュニケーションの活性化。 ② 2カ月に1、2回程度、けめともの家・西大井で多世代向けイベントを実施。 ③ 地域高齢者や子育て世代層のイベント参加により、地域の「ゆるやかな連携」を醸成する。			
9	【スタートアップ助成 3年目】 育児交流サロン	東京有閑倶楽部 (代表：大野 直子)	136,000 円 (230,030 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 母親の育児に対する孤独感・閉塞感を軽減、解消する場を提供する。 ② 母親とその子どもを対象に、ピアノ生演奏のある少し優雅な空間で地域交流・悩み相談ができるサロンを年4回実施。 ③ 参加者の育児に対する不安軽減が図られ、また参加者同士のつながりができる。			
10	【スタートアップ助成 3年目】 品川宿・宿場文化研究	品川宿史談会 (会長：新実 正義)	300,000 円 (464,516 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 品川宿の郷土史、文化遺産を調査することで、郷土の文化発展に寄与する。 ② 品川宿の歴史を学術的に研究し、年4回有識者を招いた一般区民向け講演会を実施。成果を会報・DVD化し、地域に残す。 ③ 成果物を公的機関へ寄贈することで、地域史の伝承を図る。			
11	【チャレンジ助成 3年目】 第19回八潮音楽祭(多世代交流と地域づくりを目指して)	(特非)地域の音楽・芸術活動を支援・制作する会 MAPLO (理事長：浜田 均)	181,000 円 (349,901 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 八潮地区の区民を対象に音楽の楽しみを提供、地域における多世代交流を促進する。 ② 19回目となる八潮音楽祭(12月)を実施する。また、当日までにミニコンサートやサークルの育成支援となるプレ八潮音楽祭を開催する。 ③ 地域における他世代間や音楽文化芸術団体間の交流を促進し、地域振興に寄与する。			
12	【チャレンジ助成 3年目】 お話とコンサート	ト音記号の会Ⅱ (会長：片柳 千香子)	180,000 円 (304,400 円)
[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>] ① 地域のコミュニケーションの活性化。 ② 地域住民対象に、誰でも気軽に参加できる第15回目「お話とコンサート」を荏原第五中学校で実施。 ③ 来場者同士の多世代交流や、地域連携が図れる。			
合計			2,016,000 円 (3,842,443 円)

- ②不選定事業：3事業（スタートアップ助成2事業、チャレンジ助成1事業）
 [書類審査]（2事業）、[面接審査]（1事業）

	事業名	申請団体
1	【スタートアップ助成 1年目】 品川ストーリーウォーク（音声ガイド）事業	任意団体
<p>[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]</p> <p>① 外国国籍の区民や観光客向けに区の魅力を発信する。 ② 地域の魅力を知ってもらうための、商店街を中心とした地域の情報を得ることができる「音声ガイドアプリ」を制作する。 ③ 外国語で品川の魅力を知ることができ、外国籍の方と新たなつながりができる。</p> <p>[不選定理由]</p> <p>・インバウンド対応策のビジネス提案としては評価するが、地域課題や社会課題の解決を目的とする本制度の趣旨に照らして、その効果が不明瞭であることから、不選定とする。</p>		
2	【チャレンジ助成 1年目】 品川区内の子どもを対象にした番組制作	任意団体
<p>[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]</p> <p>① 子どもたちが自分で考え自分で行動する力を身につけ社会的自立を目指す。 ② 子どもたち自らが等身大のニュース、出来事を伝える情報番組を企画・制作し、そのサポートをする。 ③ 子どもたちに対して達成感を感じさせ、人間教育の促進を図れる。</p> <p>[不選定理由]</p> <p>・番組制作が地域課題や社会課題の解決に与える影響について、成果が期待できないと判断したため、不選定とする。</p>		
3	【スタートアップ助成 3年目】 傾聴ボランティア講座及びピア・サポーター養成講座と 実践発表会	任意団体
<p>[事業概要<①目的 ②事業内容 ③成果>]</p> <p>① 地域や施設で孤立しがちな人の日常の話相手としての傾聴ボランティアを育成。 ② 一般区民や会員を対象に傾聴講座・勉強会・発表会等を行う。 ③ 講座受講後は、ボランティア活動につなげることで、支え支えられる地域の創出を図る。</p> <p>[不選定理由]</p> <p>・申請事業の内容は会員間の勉強会の要素が強く、区民への公益的な効果を見込み難いため、不選定とする。</p>		

(8)今後の予定

- ①助成金交付 7月下旬
 ②公開報告会 令和2年1月31日（金）区役所第三庁舎6階講堂